

家庭教育学級のすすめ

鹿児島市立天保山中学校 家庭教育学級長 とき どう 時任 じゆん こ 淳子

■家庭教育学級とは

子どもたちには学校以外にも習い事や、塾など勉強をする機会がありません。でもその親は、仕事に家事に子育てに毎日忙しく過していませんか。忙しくて余裕がないけれど、何か学びたいあなたに、身近な小・中学校で行っている受講料もかからないのが家庭教育学級です。年8回行なわれていて、その学校によって内容や日にち、時間帯はそれぞれです。

■天保山中学校での昨年の活動

では、本校の家庭教育学級の昨年の取組を紹介します。まずは、陶芸教室で

す。窯元の先生をお呼びして、粘土をこね、布や木の葉で模様を描き、茶碗や皿を作りました。童心に戻り、楽しく創作できました。

魚のさばき方教室は、鹿児島市の魚普及拡大推進協議会により、一から教えていただき、日頃、食事を作る者として、役に立つ教室でした。

健康セミナーとして、薬剤師、保健師、管理栄養士の方を講師に、予め本校のお母様方の健康に関するアンケートを実施し、それに基づいて更年期についてのセミナーを開きました。自分自身の健康だけでなく、家族の食事のことなど多岐にわたり勉強できました。

他に本校の養護教諭の先生による保健室セミ

ナー、教頭先生による言葉と人権セミナー、県警生活安全課によるサイバーの講話、高校視察など色々な研修を行いました。

活動はPTAの日に合わせて行い、ランチ付きのセミナーを設けたりし

て、仕事をされている方が出席しやすい時間帯を選びました。

各学校で工夫されている、家庭教育学級。学習の場、友だち作りの場として、皆さんも一度参加してはいかがでしょうか。



健康セミナーの3人の講師によるスライド説明の様子